

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 5 区分
【発行日】令和 1 年 6 月 27 日 (2019.6.27)

【公開番号】特開 2019-6244 (P2019-6244A)
【公開日】平成 31 年 1 月 17 日 (2019.1.17)
【年通号数】公開・登録公報 2019-002
【出願番号】特願 2017-123468 (P2017-123468)
【国際特許分類】

B 6 2 M 6/45 (2010.01)

B 6 2 J 99/00 (2009.01)

【F I】

B 6 2 M 6/45

B 6 2 J 99/00 J

B 6 2 J 99/00 B

B 6 2 J 99/00 K

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 5 月 22 日 (2019.5.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 17

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 17】

前記制御部は、前記コンポーネントが前記自転車に取り付けられている状態で、前記第 1 検出部によって、第 3 期間以上にわたり人間が前記自転車から離れていることを検出するか、または、前記第 1 検出部が前記第 3 期間以上にわたり人間の存在を検出しないと、前記報知部に前記コンポーネントの取り付け状態に関する情報を報知させる、請求項 16 に記載の自転車用制御装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

前記第 16 側面に従う第 17 側面の自転車用制御装置において、前記制御部は、前記コンポーネントが前記自転車に取り付けられている状態で、前記第 1 検出部によって、第 3 期間以上にわたり人間が前記自転車から離れていることを検出するか、または、前記第 1 検出部が前記第 3 期間以上にわたり人間の存在を検出しないと、前記報知部に前記コンポーネントの取り付け状態に関する情報を報知させる。

上記第 17 側面に従えば、ユーザが自転車から第 3 期間以上にわたり離れている場合に、コンポーネントの取り付け状態を把握することができる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0079

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0079】

制御部 62 は、第 2 検出部 84 がユーザの自転車 10 に対する操作を検出したと判定す

るまで、ステップ S 3 1 の処理を繰り返す。制御部 6 2 は、第 2 検出部 8 4 がユーザの自転車 1 0 に対する操作を検出したと判定した場合、ステップ S 1 6 に移行し、制御状態 A を第 1 制御状態 A 1 に切り替えて処理を終了する。第 2 実施形態の自転車用制御装置 6 0 A によれば、第 1 実施形態の自転車用制御装置 6 0 に準じた効果を得られる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 8】

